


令和8年2月9日
全員協議会資料
(指導課)

都心から
一番近い
木のまち



流山市の部活動地域展開に おける今後の方針について

流山市
Nagareyama City

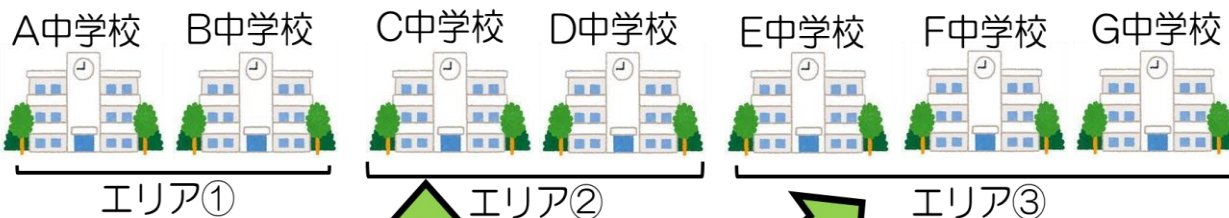
流山市教育委員会

【流山市の部活動地域展開における今後の方針について №1】

基本方針



- 1 こどもたち個々の成長の促進
- 2 一人一人のニーズに応じた活動ができる場の提供
- 3 全ての種目に専門的な指導者を配置



希望制による
参加



クラブ編成例

展開イメージ

②地域スポーツ活動

流山市スポーツ協会が管轄
する団体や既存のクラブ
チームやスポーツ少年団等

流山市立学校在籍の中学生

選択可能

①地域クラブ活動

学校部活動を
発展的に解消
して再組織化

※現在、ここを主として準備中

③地域文化芸術活動

流山市文化協会が管轄
する団体や既存の文化
芸術団体等

スケジュール

	R8	R9	R10	R11	R12	R13
国	改革実行期間（前期）			改革実行期間（後期）		
流山市	休日の地域展開			平日の地域展開		

【流山市の部活動地域展開における今後の方針について №2】

実証モデル地域クラブ活動の状況(令和8年1月現在)

No.	クラブ名	備考
1	南流山ハンドボールクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年12月活動開始 ・対象は南流山中ハンドボール部所属の生徒のみ ・原則、土日どちらか1回の活動で月4回程度
2	西初石バレーボールクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年11月活動開始 ・対象は西初石中女子バレーボール部所属の生徒のみ ・原則、土日どちらか1回の活動で月4回程度
3	西初石卓球クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年11月活動開始 ・対象は西初石中男子卓球部所属の生徒のみ ・原則、土日どちらか1回の活動で月4回程度
4	常盤松女子卓球クラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月下旬頃活動開始予定 (1月10日保護者・生徒向け説明会実施) ・対象は常盤松中女子卓球部所属の生徒のみ ・原則、土日どちらか1回の活動で月4回程度
5	南部男子バスケットボールクラブ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和8年1月下旬～2月上旬頃活動開始予定 (1月17日保護者・生徒向け説明会実施) ・対象は南部中男子バスケットボール部所属の生徒のみ ・原則、土日どちらか1回の活動で月4回程度



説明資料①



説明資料②



説明会動画

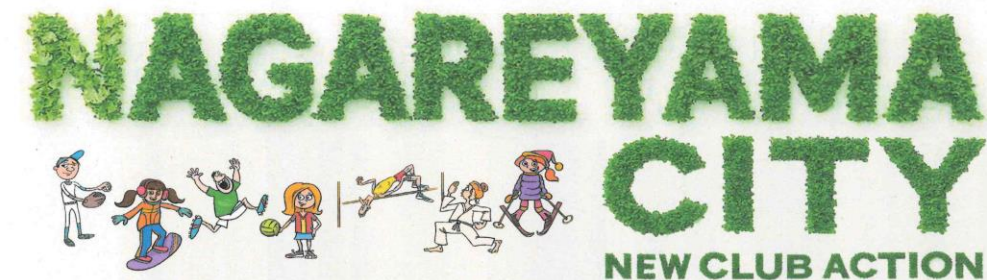


FAQ①



FAQ②

部活動地域展開に係る説明会 9月7日(日)実施



流山市の部活動は、地域クラブ活動へと生まれ変わります

生徒保護者・関係者向け説明会

参加無料

9.07 2025
SUN
09:30▶11:30

会場

流山市文化会館ホール
千葉県流山市加 1-16-2

対象者

・児童生徒・保護者・指導者
・教職員・地域住民

内容

- 01 流山市地域展開方針の説明
- 02 実施団体からの挨拶 (※アーシャルデザイン)
- 03 レジェンドアスリートによる特別講演

SPECIAL EVENT

パワフルカナが流山市に!

流山市×

LEGEND ATHLETE

元女子バレーボール日本代表

大山 加奈さん

部活動関連テーマ

特別講演決定!

当日のファシリテーター



元ハンドボール日本代表
東 俊介さん



説明会参加申込
必要事項を
ご記入の上
お申し込みください。

申込期間 8.31 まで
先着 800 名! 定員になり次第締切

【流山市の部活動地域展開における今後の方針について №3】

一般社団法人による運営

運営団体立ち上げ（社団化）

代表理事 加藤颯孝((株)アーシャルデザイン)

理事 中屋晋(一般社団法人日本部活指導研究協会)

※令和8年1月現在

流山市部活動・地域クラブ団体

一般社団法人 ながれやまフォレストジュニア

運営資金

部活動・地域クラブ運営事務局

指導者 指導者 指導者
指導者 指導者 指導者

指導

月会費

協賛・寄付

資金調達先候補

流山出身経営者

県外大手企業

流山市内法人

著名アスリート

大学

一般の方



流山市
参加生徒・保護者

提供するもの

体験機会
の提供

控除/節税メリット

アクティベーション

地域社会
への貢献

税制メリット・最高のCSR活動

※財務省データより

2023年 国内企業の利益剰余金合計が500兆円を突破。

▶ 上記額の7割以上が大企業

企業にとっての協賛メリット

【学校関連での広告掲出】

- ・ 学校施設への広告掲載（協賛結果を中心に掲載）
- ・ 学校内でのチラシ配布（協賛結果を中心に掲載）
- ・ 学校備品への企業名掲載（企業名・ロゴ表示等）

【教育プログラム型協賛】

- ・ 出張授業等による保護者、こどもたちに向けた直接的宣伝。
- ・ アントレプレナー講座（起業家精神について学び、社会課題の発見や、解決に向けた知識、能力、態度を育成する教育、キャリア教育、探究学習等）

【広報活動】

- ・ 学校だよりや教育委員会HP、スキットメールでの周知

【広告/露出】

- ・ 市HP「応援企業特設ページ」等への掲載
- ・ 自治体の施設・掲示物への広告掲出

【大会/イベント連携】

- ・ 市や県独自の大会での協賛・広告
冠スポンサーとして大会名への企業名冠
- ・ その他イベント企画（スポーツ・文化関連）への協賛